

コードとハードウェアの使用方法的発表

チームは、予選の過程で、以下のことを明記する必要があります。

- 申請資料のソフトウェア記述の部分で、コードのどの部分が他のチームのコードベースに基づいているかを述べる必要がある。これは、各ソフトウェアセクションについて個別に宣言する必要があります。もし、そのチームのコードが他のチームのコードをベースにしている場合、彼らは自分たちの変更と貢献を明確に述べる必要があります。不具合以外のチームのソフトウェアの使用を認めない場合、失格につながる可能性があります。また、今後ヒューマノイドリーグに提出される作品のスコアを下げる可能性があります。
- ロボットや主要部品が他のチームや企業から購入または使用されたものであるかどうかを、ロボットの説明書に明確に記載すること。他のチームや企業から購入または使用したものであるかどうかを、ロボットの説明に明確に記載すること（他のロボカップチームが開発したオープンハードウェアモデルをベースにしたロボットの改造も含むものも含まれます）。この場合も、改造やチーム自身の貢献を明確に示す必要があります。予選通過後に他チームのソフトウェアやハードウェアを使用する場合、チームはその旨を電子メールで連絡する必要がある。ヒューマノイドリーグメーリングリストにメールを送る必要があります。